

1996年度第2回理事会

日時：1996年1月6日（日）13時半～16時半

場所：中央大学駿河台記念館 475号室

出席者：（理事）相川、青柳、荒穂、池上、大川、大野、嘉田、黒柳、小林（一）、庄司、徳野、永野、長谷川（昭）、東、松岡、松村、矢野
（事務局）細谷、水上

1. 各委員会委員の選出

研究委員会、『村研年報』編集委員会、『村研ジャーナル』編集委員会、国際交流委員会、学会奨励賞ワーキング・グループの構成メンバー、および地区担当理事の選出をおこなった。

第2回理事会ののち、欠席した理事や理事以外の候補者への連絡・了承をえて、下記のように決定した（下線は理事）。

A: 研究委員会

相川良彦（委員長）、青柳みどり、荒穂豊、池上甲一、大友由紀子、大野晃、嘉田由紀子、小林一穂、徳野貞雄、松岡昌則、松村和則

B: 編集委員会

庄司俊作（編集委員長）

B-1: 年報編集委員

庄司俊作（責任者）、秋津元輝、蘭信三、大川健嗣、大沼盛男、大野晃、永野由紀子、藤井勝、松村和則、山本正和

B-2: ジャーナル編集委員

熊谷（松田）苑子（責任者）、青柳みどり、荒穂豊、磯辺俊彦、大内雅利、北原淳、小林一穂、酒井恵真、高橋明善、武田共治、東敏雄、矢野敬生

C: 国際交流委員会

嘉田由紀子（委員長）、青柳みどり、河村能夫、黒柳晴夫、小林一穂、坂本喜久雄、高橋明善、鳥越皓之、永野由紀子、熊谷（松田）苑子

D: 学会奨励賞ワーキンググループ

池上甲一（委員長）、市田知子、徳野貞雄、松岡昌則

E: 地区担当理事

酒井恵真（北海道）、佐藤直由（東北）、大友由紀子（関東）、山本英治（関東）、黒柳晴夫（関西・中部）、立川雅司（中国・四国）、坂本喜久雄（九州）

2. 研究委員会の本年度活動予定について

相川研究委員長より、96年度村研大会のセッション・テーマについて、候補テーマおよび候補コーディネーターの提案がなされた。15頁の記事を参照。

3. 編集委員会の本年度活動予定について

①『村研年報』（第32集）の編集について

庄司年報編集責任者より、特集の編集方針、タイム・スケジュールの提案があり、了承された。16頁の記事を参照。

②『村研ジャーナル』の編集について

長谷川ジャーナル編集責任者より、報告と提案があり、了承された。17頁の記事を参照。編集後記を持ち回りで執筆する、また、校正については1回筆者校正をおこなうといった点を次期編集委員会への申し送り事項とすることが報告された。

4. 国際交流委員会の本年度活動予定について

嘉田国際交流委員長より、国際農村社会学会（I R S A）との連携およびアジア農村社会学会準備会への参加を進めていくことが報告され、了承された。18頁の記事を参照。

5. 学会奨励賞ワーキング・グループの活動予定について

池上委員長より、次回の理事会にて、学会奨励賞の詳細について原案を提出する予定であることが報告された。19頁の記事を参照。

6. 1996年度大会について

関連する諸学会の大会日程と重ならないよう村研大会の日程を調整する必要のあることが提起され、了解された。23頁の記事を参照。

7. 1995年度大会事務局からの寄付の申し出について

1995年度大会事務局より、大会決算の残高を学会に寄与したいとの申し出があり、了承された。この寄付金については、1995年度大会事務局の意向に従い、国際交流のための支援に用いることが承認された。

・次回理事会日程

第3回理事会については、1996年4月27日（土）の午後に仙台にて開催の予定。